

2017年度 シラバス情報表示画面

科目コード : 92014 単位数 : 2

科目名	教育カウンセリング	科目責任者	中野 良吾
課題と試験担当教員	高橋 早苗		
履修方法	T テキスト学習		
ナンバリング	CTETC250		

■ 科目概要

本科目は、教職に関する専門科目のうち、「教育相談（カウンセリングに関する基礎的な事項を含む）の理論及び方法」に関するものであり、特に中学及び高校の教員を目指す受講生を対象として、教育現場において、個々の児童の問題や保護者や関係者との連携など、教師として求められる、カウンセリングの知識や技法を身につけ、より効果的な教育ができるようになるためのものである。

■ 到達目標

本講義の受講者は、中学及び高校の教員を目指しているので、学校教育における教育相談について、カウンセリング理論や技法の活用を通して円滑に進められる資質能力を養うことを目的にする。そのために、カウンセリングの基本を学び、加えて、思春期の発達や問題行動、援助のためのアセスメント、スクールカウンセラーとの連携、及び教師のメンタルヘルスについて幅広い知識を身に付けることを目標とする。

■ 科目の計画・内容

学習範囲 該当する章など	学習内容
序章	カウンセリングについてのオリエンテーション。カウンセリングとはどういうものかについて解説、およびカウンセリングの包括的定義を理解する。 来談者中心カウンセリングの概要を理解する。
第1章	
第2章	ゲシュタルト療法の成立の背景と、基本概念の理解。神経症の4つの心理的過程及び空椅子技法の理解。
第3章	論理情動行動療法の成立と理論の発展。論理情動行動療法のABCDE理論の理解。
第4章	交流分析の成立と理論の概要。交流分析の3つの欲求理論と4つの分析方法の理解。前者の対人関係の基本的構えと後者の自我構造分析を詳しく説明しているの理解を深める。
第5章	その他のカウンセリングでは、アドラーカウンセリング、ブリーフセラピーについて詳しく説明。その中でも、解決志向アプローチとNLPのフレーミングについて理解する。
第6章 第1章～第4章	教育とカウンセリングという視点から、教育カウンセリングの目的、関係者との連携についての理解を深める。
第6章第5節	教師という職業は、一般の職場に比べてストレスフルな職場である。そのために、教師のメンタルヘルスは非常に重要である。教師のメンタルサポートについての理解を深めることは重要である。
第7章第1節～第2節	来談者をに大して適切な援助を行うためには、来談者を十分に理解する必要がある。適切な援助方法を決定していく一連の過程を心理アセスメントという。心理アセスメントの諸技法や方法についての理解を深める。
第7章第3節～第5節	来談者の心理治療や生徒理解をふかめるための技法として、箱庭療法・コラージュ療法・構成的エンカウンターを紹介しているの理解を深める。
第8章第1節～第2節	発達障害についての理解を深めるため、発達障害の概要を説明しているの理解を深める。 また、学習障害について、その内容と支援についての理解を深める。

学習範囲 該当する章など	学習内容
第8章第3節～第5節	発達障害の中で、注意欠陥多動性障害と広汎性発達障害について理解し、その支援に伝の理解を深める。
第9章第1節	児童期・思春期の問題行動とカウンセリングから、一番深刻な問題である「いじめ」について、その実態・質的变化と様態・定義・発生要因・取り組みなどについての理解を深める。
第9章第2節～第3節	児童期・思春期の問題行動とカウンセリングから、「不登校」と「非行」の心理と理解を深める。
第10章第1節	児童期・思春期の心の問題とカウンセリングから、「児童虐待」について、その実態・定義と種類・発生要因・被虐待児への影響・取り組みなどについての理解を深める。
第10章第2節～第3節	児童期・思春期の心の問題とカウンセリングから、様々な心の問題の症状や、自傷行為と自殺について理解する。
第11章	学校カウンセリングに対する理解を深めるとともに教育相談との関係性についての理解を深める。また、教育現場では必要な事例研究についての理解を深める。

■ 学習方法・評価

種別	評価基準
試験	教育現場に必要な知識を習得できているかを見る。
レポート	教科書を理解できているかを見る。

■ 評価方法

- 科目試験：70%
- レポート：30%

■ 教科書

書名：教育カウンセリング
著者名：柴田博文編著
出版社名：創大通信教育部
出版年：2014.4
版：初版
刷：
ISBN：978-4-86302-065-8

■ 参考書

教科書末尾記載

■ 履修上のアドバイス

中学及び高校の教員に必要な、思春期の生徒の発達や問題行動への理解とその対応方法について、理解を深めていただきたい。

■ 自習時間

テキストを十分に理解するまで最低でも5時間は教科書を読んでください。

■ 担当者のプロフィール

◆ 高橋早苗
 所属 創価大学通信教育部 非常勤講師

創価大学学生相談室 カウンセラー

筑波大学心理・発達教育相談室 非常勤相談員

経歴 教育学博士（創価大学） 臨床心理士

専門 心理学 臨床心理学 教育相談 傾聴